



慈生会だより

等潤病院・常楽診療所・イルアカーサ

～ 慈生会より関係各施設、周辺地域の皆様へ～



慈生会 理念 地域と共に生きる慈しみのトータルヘルスケア

【発行元】社会医療法人社団 慈生会 広報編集委員会

☎121-0075 東京都足立区一ツ家4-3-4

ホームページ

<http://www.jiseikai-phcc.jp/>

☎ 03-3850-8711 FAX03-3858-9339



当院は東京
ワークライフ
バランス認定
企業です



当院は
病院機能評価
認定病院に
認定されました



社会医療法人社団 慈生会

整形外科 小川 剛史

等潤病院・整形外科の小川剛史と申します。当院整形外科の概要について、ご紹介いたします。2018年4月に2名の常勤整形外科医が赴任し、徐々に診療体制が整ってまいりました。現在は、他診療科や連携医療機関の皆様のご協力をいただきながら、以下のとおり診療を実施しております。

- ① 股関節・膝関節外科
- ② 脊椎外科
- ③ 手外科
- ④ 外傷

右記①～④の主な対象疾患と治療内容は、次のとおりです。
① 変形性股関節症や変形性膝関節症に対し、股関節と膝関節の人工関節置換手術をはじめ、脛骨骨切り術を専門的に行っております。特に、変形性膝関節症については、変形や重症度に応じた治療を行っており、関節温存手術(脛骨骨切り術)・全人工膝関節置換術・片側人工膝関節置換術に対応可能です。

膝関節治療の詳細は、当院ウェブサイトを参照ください※。

② 頸椎症性脊髄症・頸椎椎間板ヘルニア・腰部脊柱管狭窄症・腰椎すべり症・腰椎変性後側弯症などの変性疾患や、化膿性脊椎炎・骨粗鬆症性胸腰椎椎体骨折に対し、除圧、更にインプラントによる固定術を行っております。

転倒によって受傷された骨粗鬆症胸腰椎椎体骨折で、背中や腰の痛みのコントロールが難しい患者さんの場合、骨折型によってはバルーンによるセメント注入療法(BKP)による治療が可能です。これは、低侵襲で患者さんへの負担が少ないため、早期の痛み軽減・生活の質(QOL)向上が期待できる手技です。加えて、翌日から立位歩行訓練も可能となります。

③ 手根管症候群・肘部管症候群・バネ指・足根洞症候群などに対し、局所麻酔を使った日帰り手術を行っております。手術日は、主に毎週金曜日です。

④ 橈骨遠位端骨折・上腕骨頸部骨折・大腿骨頸部および転子部骨折など、外傷による四肢の骨折に対する手術を行っております。特に、大腿骨頸部および転子部骨折は、早期離床を目指して、高齢であっても全身状態が許す限り、早期の手術を行うよう努めております。それは、保存的治療では長期臥床のため寝たきりになる可能性が高いからです。大腿骨頸部骨折に対しては人工骨頭置換術を、大腿骨転子部骨折に対してはチタン合金やステンレス製のインプラントを用いた骨接合術を選択しております。

当院整形外科では、以上のとおり、積極的に手術を実施しております。

他診療科も充実しているため、整形外科以外の疾患がある場合でも、安心して手術できる体制となっております。件数は年々増加しております。これは、連携医療機関の先生方からのご紹介・患者の皆様のコミによることろが大きく、たいへん感謝しております。ありがとうございます。

今後、病院全体・連携医療機関の皆様と協力しながら、引き続き、安全で良質な医療を提供できるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いたします。

※膝関節治療のご案内はこちら



外来受診表

受付時間：午前／8：30～12：00
午後／13：00～16：50

等潤病院		月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
内科	午前	谷口	福泉	谷口	野呂	福泉	黒崎
		岡村	竹村	福泉	黒崎	大森	高橋(聡)
		黒崎	西島	河尻			山田(第1,3,5週)
	午後		山田				川内(第2,4週)
		阿部(大)	竹村	岡村	岡村	山崎	阿部(大)
		大森	久保田	河尻	小野(啓)	林(宏)	
		佐藤(英)			天野		
		沖田					
呼吸器内科	午前	谷口	福泉	谷口	野呂	福泉	黒崎
		岡村	西島	福泉	黒崎	大森	高橋(聡)
		黒崎					
午後	大森	久保田	岡村	岡村	林(宏)		
				小野(啓)			
血液内科	午後	阿部(大)					阿部(大)
腎臓内科	午後		佐藤(英)			天野	
神経内科・漢方外来	午前・午後			河尻			
循環器内科	午前	玄	玄	玄	川内	玄	山田(第1,3,5週)
	午後				佐々木		川内(第2,4週)
外科	午前	西	伊藤(雅)	西	青柳	伊藤(雅)	樋口
		青柳	小関	渡邊	仁瓶	小川(康)	交代制
	午後	渡邊	小関	樋口	仁瓶	樋口	交代制
			角田	松永		松永	
			小野(宏)				
乳腺外科	午前						樋口
	午後			樋口		樋口	
整形外科	午前	堀越	湯朝	大澤	深井	小川(剛)	湯朝
						堀越	
	午後	堀越		大澤	小川(剛)	堀越	
			武内(俊)	深井			
脳神経外科	午前	徳植	石井	石井	徳植	石井	徳植
	午後				田村		
泌尿器科	午前						
	午後		横山			田中	范(第3週)
皮膚科	午前	伊藤(聖)			伊藤(聖)		
	午後	伊藤(聖)			伊藤(聖)		
リウマチ科	午後			川口(第2,4週)			
内視鏡	午前	樋口	赤澤	小野(宏)		小関	西
	午後	小関	赤澤	交代制		青柳/松永	
健診	午前	山崎	柳澤	山崎	山崎	山崎	山崎
	午後	山崎	柳澤	山崎	山崎		山崎
訪問診療	午後	伊藤(雅)		谷口(第2,4週)		谷口(第2,4週)	

常楽診療所		月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
内科	午前	阿部(大)	吉永		田澤	谷口	菅野
脳神経外科	午前		宮崎				
訪問診療		月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
	午前	伊藤(雅)	沖田	伊藤(雅)			
	午後		吉永	中島	松宮	小川(康)	

注) 学会などへの参加により休診・代診になる場合がございます。

注) 外来医師体制表は、一部変更になることもありますので予めご了承ください。

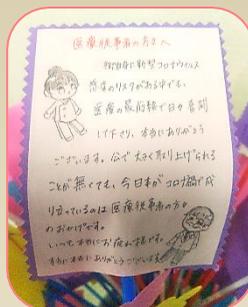
コロナ禍で働く慈生会の職員に対し、地域の学校や東京消防庁から感謝と激励の文集・お言葉をいただきました!!

■中川北小学校からいただきました感謝・激励文



■青井地区少年団体協議会

からいただきました感謝・激励文



※上記のとおり、地元の子どもたちからメッセージをいただいた様子は、11月13日の東京新聞にも掲載されております。

■東京消防庁からいただきました感謝状授与の様子



東京都感染症診療協力医療機関に指定されました

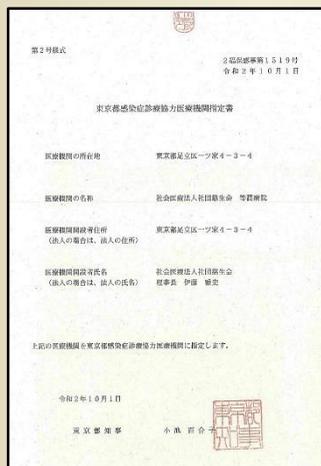
等潤病院は、令和2年10月1日付で、東京都感染症診療協力医療機関の指定を受けました。

感染症診療協力医療機関は、新型コロナウイルスや新型インフルエンザ等の感染症に関して、感染が疑われる患者さんの初期診療や診断確定までの経過観察を実施します。具体的には、東京都内・各保健所の「帰国者・接触者電話相談センター」から要請を受け、感染が疑われる患者さんの診療を担当することとなります。

東京都では11月11日に317人の感染が確認されました。300人を超えたのは、8月20日以来であり、新たな感染拡大が懸念されています。

当院では、感染対策として、大型の空気清浄機を5台導入し、簡易陰圧装置も3部屋に整備いたしました。

冬を迎え、体調管理が難しいインフルエンザも流行する時期となります。今後も急性期から回復期までの医療を地域に提供すべく、職員一丸となって、より一層の感染対策に努めてまいります。



東京都感染症診療協力医療機関指定書

令和2年10月 入職医師挨拶

内科・循環器内科 山田 亮 医師
内科・循環器内科医師として、こちらでお世話になることになりました。患者様とご家族様に、転帰が良きにつけ悪きにつけ、「あー、この病院で良かったな。この先生に担当してもらえて良かったな。」と納得・満足してもらえる医療提供を心掛けております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



内科 福泉 彩 医師
10月から内科に赴任いたしました福泉彩と申します。呼吸器内科を専門に診療しております。皆さまのお役に立てるよう日々の診療に励んで参りますのでどうぞよろしくお願いいたします。



内科 岡村 賢 医師
10月から内科に赴任いたしました岡村賢と申します。専門領域は呼吸器内科となります。内科診療を中心に地域医療に貢献していく所存ですのでどうぞよろしくお願いいたします。



新型コロナウイルス感染症について、各種取材を受けました

等潤病院では8月に新型コロナウイルスの院内感染が発生し、9月7日に収束を宣言いたしました。関係各位に多大なご迷惑とご心配をおかけしましたことを、心からお詫び申し上げます。今回、当院は伊藤理事長が足立区役所で記者会見し、感染の事実を公表いたしました。病院自ら正確な情報提供を行ったことが注目を集め、各メディアからの取材を受けましたのでご紹介いたします。当院は、今後も地域に根差した医療活動を推進して参ります。

■毎日新聞デジタル

<2020年9月26日>

感染ない職員の子どもの登園・登校拒否
東京・足立区の集団感染 区の連絡で受け入れ

■m3.com 医療維新

【等潤病院(東京都)に学ぶCOVID-19院内感染対応】

<2020年9月28日>

Vol.1 院内感染11人、発生から「収束宣言」までの経緯

<2020年10月6日>

Vol.2 記者会見で自ら院内感染を公表した訳

<2020年10月16日>

Vol.3 患者・職員等564名にPCR検査、「収束宣言」

■東洋経済オンライン

<2020年10月2日>

足立区の病院「クラスター発生→撲滅」の全記録
～立ち入り調査きっかけに「職員の士気上がった」～

■NHK総合1・東京 首都圏ネットワーク

<2020年10月26日>

#クラスターの現場から ①医療現場の教訓は

■毎日新聞デジタル

<2020年10月26日>

新型コロナ せめぎ合う正確さと人権配慮
差別招かぬ報道とは

■朝日新聞 朝刊2面

<2020年10月30日>

時時刻刻 第2波 死者数に地域差
～東京 早い検査・治療で重症化防ぐ～

■東京新聞

<2020年11月13日>

コロナ患者受け入れた足立・等潤病院に
地元の子供ら、メッセージ贈る「勇気もらった」

※一部記事に有料・会員コンテンツがございます

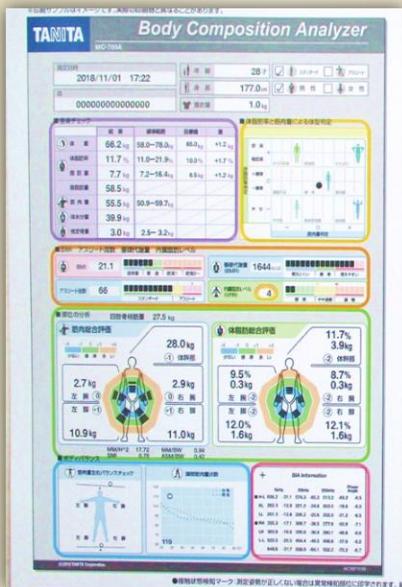
～当院ウェブサイトでも、新型コロナウイルスの関連情報を発信しております～

等潤病院

検索

リハビリテーション部にて体組成計を導入致しました

タニタ体組成計では「体脂肪率」と「筋肉量」による体型判定・BMI・基礎代謝量・内臓脂肪レベルの判定が可能です。全身チェックはもちろんのこと四肢・体幹に分けた部位ごとの分析や筋肉量の左右バランスチェック・推定骨量の測定なども可能で、筋肉量は-4から+4までの9段階評価で数値化されております。体組成計を用いる事で、測定結果を元にした的確な運動設定・アドバイスをさせて頂くことが可能となりました。評価表としてわかりやすい形で利用者様にお伝え可能となったため、大変ご好評を頂いております。



----- 事例紹介 -----

事例①

令和元年10月より、体力・歩行能力低下のため介護予防で利用開始となった方です。その後、要支援から要介護となり週2回の通所リハビリを行ってまいりました。令和2年3月より体組成計による評価を始め、7月に再評価を行うことで全身筋肉量の低下がみられてまいりました。基礎疾患の進行も見られており、評価項目をまとめたものをご家族に提示し、リハビリの必要性を説明することで、週3回の利用となりました。運動機会の増加に伴い、身体機能の改善も見られており、自宅での動作も良くなっているのご家族様からのお話も聞かれています。

事例②

令和元年12月より、通所リハビリテーション常楽のご利用開始となった方です。当初は週2回のご利用でありましたが、自宅で過ごす時間の中で臥床時間や間食が増え、徐々に体重増加がみられました。タニタ体組成計の導入2月時点から約4か月後の6月の測定において、体重増加・筋肉量の低下を指摘。御家族様も歩容の悪化等気にされており、データによる変化を目で見て確認出来たことで通所リハビリ回数の増加に対して前向きな検討がなされ、7月より週3回のご利用となりました。現在では体重減量・筋肉量の増加など、少しずつではあるものの変化が起こり、歩行状態の改善が図れていることで効果を実感されているとのお話がありました。